

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	二次性骨髄線維症の実態調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	血液内科
研究責任者	(職名) 助教 (氏名) 村上五月
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野
研究の意義・目的	日本における二次性骨髄線維症の特徴、予後、治療法選択、治療成績についてまとめ今後の治療に役立てることを目的としています。
対象となる患者さん	2012年7月18日以降二次性骨髄線維症と診断された患者さん
研究の方法	採血、骨髄検査、画像検査の結果や治療に用いた薬剤や効果などをカルテから調べます。また検査で採取し標本とされた骨髄液を宮崎大学に送付して画像の解析に用います。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2023年12月31日
研究に用いる試料・情報	試料：【診断時の骨髄検査の標本】 情報：【採血結果、病理診断結果、治療方法、効果等】
外部への試料・情報の提供	宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部血液内科学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 村上五月 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 23540)